

RPPC メールマガジン 第 795 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 10 月 17 日）

■事務局からのお知らせ

(1) 山形県リサイクルポート情報センターのメルマガを添付致しました。

～詳細につきましては添付ファイルをご確認ください～

(2) 「第 2 回 災害廃棄物処理検討部会」の開催について【再掲】

日程：10 月 21 日（月曜）

時間：13:00 ～15:00

場所：日本消防会館 1 階 1 会議室

(3) 令和元年度「リサイクルポートセミナー」について【お申込受付中】【再掲】

テーマ「廃プラスチックのリサイクル」

☆基調講演：「新しい局面を迎えた国際資源循環 ～廃プラ問題を中心に～」

東北大学大学院国際文化研究科

教授 劉 庭秀 先生

☆講 演Ⅰ：環境省行政報告（調整中）

☆講 演Ⅱ：「プラスチック類の資源循環利用の現状」

一般社団法人 プラスチック循環利用協会

総務広報部 広報学習支援部長 富田 斉 様

☆講 演Ⅲ：「Japan Recycled Intelligent PROducts ～小さな大企業を目指して～」

株式会社リプロ

代表取締役社長 岡田謙吾 様

【日 時】11 月 5 日（火） 午後

【場 所】第一ホテル東京シーフォート 3 階 ハーバーサーカス

【交 流 会】28 階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17:30～

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 国土交通省、洋上風力基地港制度を創設へ

国土交通省は10月4日に開会した臨時国会に、一般海域における洋上風力発電促進に向けた港湾法の一部改正案を提出する予定。基地港に係る新規制度等を創設する。

複数の洋上風力発電事業者が建設・維持管理の拠点となる港湾を長期安定的に利用できるようにするための措置で、ふ頭を占用的に使用することが可能な仕組みを構築する。

2. 広島技調、リサイクル材の活用技術で設計マニュアル検討など

中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所は、リサイクル材を港湾構造物に活用するための技術検討業務を行う。管内で発生する浚渫土に製鋼スラグを混合したリサイクル材を潜堤等の港湾構造物に利活用するための検討を行うもので、数値解析によって安定性の検討や沈下量算定方式の検討、また潜堤設計法についても検討し、設計マニュアルまで進めたい考え。管内では福山港で潜堤整備の計画などがあり、中国地方整備局では技術検討の成果がまとめられそうした事業に活かしていく。

中国地方管内では港湾開発や維持浚渫等で、大量の浚渫土砂が発生するが、土砂処分場の確保が課題になっている。このため製鉄の過程で発生する製鋼スラグと浚渫土を混ぜた製鋼スラグ混合材をリサイクル材として、潜堤などに活用していく検討を行っている。

3. 徳島小松島港で土捨候補地の施工法検討、性状改良による安定処理も

四国地方整備局小松島港湾・空港整備事務所は、徳島小松島港赤石地区（水深13m岸壁）、並びに金磯地区（水深11m岸壁）の泊地浚渫で発生する土砂の土捨に係る施工法の検討に入る。徳島小松島港では適切な土砂処分場がないため、今後の港湾事業で発生が見込まれる浚渫土砂を適切に土砂処分する候補地やその施工法が求められている。

徳島小松島港で今回実施する調査では、

▽赤石地区岸壁（マイナス13m）②背後、

▽赤石地区水面貯木場、

▽津田地区水面貯木場、

▽徳島東部処分場（飛行場隣接部の埋立地内）などを土捨て場の候補地として検討している。土捨てにあたっては固化材やリサイクル材を用いて浚渫土の性状改良を行い、安定処理する方法についても検討する。

土砂投入に当たっては締切護岸の築造、あるいは揚土・陸上運搬が必要になってくるケースがあり、それぞれの候補地における施工法を検討する。また発生する浚渫土砂は性状を改良して、その利用も含め適切に処分する方策を検討することにしており、固化材等を用いた安定処理、あるいは自然乾燥や機械式脱水処理等についても検討する。

【港湾空港タイムス 10月14日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL：<http://www.rppc.jp/> E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。